

一般公開シンポジウム

畜産学の特性に配慮した教育・研究課題

— 飼育動物の安定的利活用を目指して —

参加費
無料

■プログラム■

9:00 開会のあいさつ

渡邊誠喜(日本畜産学アカデミー会長、東京農業大学名誉教授)

9:10 「畜産学分科会発出の報告について」

佐藤英明(日本学術会議会員、東北大学名誉教授)

9:20 「家畜生産を支えるアニマルウェルフェアとスマート畜産」

竹田謙一(信州大学農学部准教授・学部長補佐)

9:50 「畜産物の安全性の担保、特に放射能対策」

眞鍋 昇(大阪国際大学教授・学長補佐、日本学術会議連携会員)

10:20 「応用動物の機能と能力を生かす最近のゲノム編集技術と繁殖技術」

柏崎直己(麻布獣医学園理事長、日本学術会議特任連携会員)

10:50 「養豚チェックオフ制度、とんとん自助金は何を目指すか」

志澤 勝((一社)日本養豚協会会長)

11:20 総合討論

11:50 閉会のあいさつ

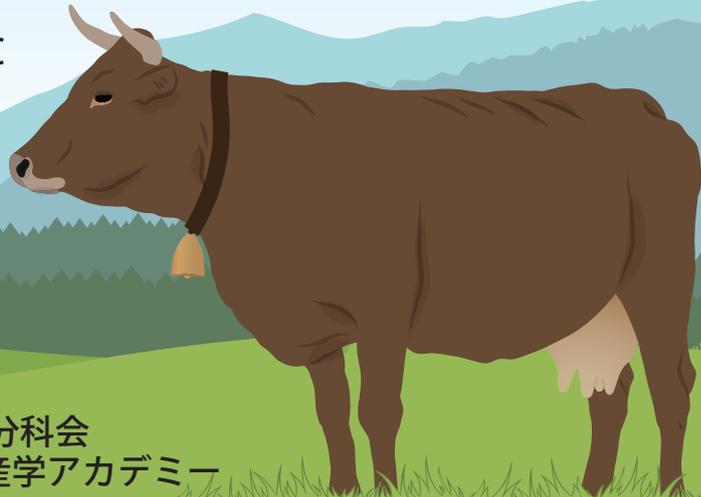
寺田文典((公社)日本畜産学会理事長、東北大学大学院農学研究科教授)

2017.9/8(金) 9:00 ~ 12:00
信州大学伊那キャンパス (農学部)
講義棟 2階 21 番講義室

中央高速バス 伊那インター前 / 中央道伊那 IC

バス停下車徒歩 15分

www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/access/



主催：日本学術会議 食料科学委員会 畜産学分科会

共催：公益社団法人 日本畜産学会・日本畜産学アカデミー

後援：国立大学法人 信州大学 農学部

問合せ：日本畜産学会第123回大会実行委員会（担当：竹田謙一） 0265-77-1427